

チャペル週報

No.17

2026.10.26～10.30

ペトロとヨハネは、主の言葉を力強く証しして語った後、
サマリアの多くの村で福音を告げ知らせ、エルサレムに
帰って行った。

使徒言行録 8章 25節



学生会館新館（西宮上ヶ原キャンパス）

関西学院宗教センター



チャペル・スケジュール

時 間：西宮上ヶ原キャンパス・神戸三田キャンパス・西宮聖和キャンパス 10:30～11:00
場 所：各学部チャペル(ランバスチャペルアワーは西宮上ヶ原キャンパスランバス記念礼拝堂)

10月26日(月)	神 人 建 短大	朝川 優真(神学研究科 M2 年) 献血実行委員会 Christian Triebel(宣教師、学長直属准教授) 小山クラス ダッドレーチャペル
10月27日(火)	神 文 社 法 経 商 国 理・工・生環 総 教	音楽チャペル 応援団総部吹奏楽部 Andreas Rusterholz(宗教主事) サマーボランティアフェスティバル(サマボラ)活動報告 ヒューマン・サービス支援室 活動参加学生 竹内 富久恵(日本キリスト教団愛生伝道所牧師) 人間を考える① 萬代 悠(経済学部准教授) 木原 桂二(宗教主事) Season of Creation をおぼえて Christian M. Hermansen(宣教師、法学部教授) 坂本 子龍(日本キリスト教団関西学院教会伝道師) インドネシア交流セミナー参加報告 献血実行委員会
10月28日(水)	神 社 法 商 人 国 理・工・生環 教	宗教総部 音楽チャペル 関西学院聖歌隊 Christian M. Hermansen(宣教師、法学部教授) 木原 桂二(宗教主事) 川中 大輔(人間福祉学部専任講師) 平林 孝裕(宗教主事) 高橋 厚(文学部准教授) 梶原 直美(宗教主事)
10月29日(木)	神 文 社 法 経 商 人 国 総 短大	宗教改革記念日礼拝 Esben Petersen(宣教師、神学部助教) 音楽チャペル マンドリンクラブ 世界に生きる⑤ 打樋 啓史(宗教主事) 竹佐古 真希(関西学院オルガニスト) 人間を考える② 住吉 誠(経済学部教授) 松原 優(商学部助教) 嶺重 淑(宗教主事) Chapel in English Blood Drive Committee 吉屋 美玖(神戸三田キャンパス事務室職員) 児童虐待防止オレンジリボン運動 波田埜 英治(短期大学教授)
10月30日(金)	神 文 経 理・工・生環	嶺重 淑(人間福祉学部宗教主事) Chapel in English Andreas Rusterholz(宗教主事) 宗教改革記念日を覚えて 舟木 譲(宗教主事) うすきみどり(牧仕)

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8:20～8:40 ベーツチャペルにて開催

10月30日(金) 宗教改革記念日(10/31)を前にして 平林 孝裕(国際学部宗教主事)

Zoom でもご参加いただけます。 オンライン (Zoom)



タイパについて考える

西村 智

私は生活時間調査を使って時間貧困の研究をしています。そんな私が最近気になる言葉は「タイパ」です。タイパはタイムパフォーマンスの略で、費やした時間に対する効果や成果、満足度のことです。玉石混合の情報が日々増え続ける一方、わたしたちの時間は有限ですから、人々がタイパ重視になるのは合理的だし、当然のことのように入います。

ところで、タイパ重視の人には、時間のロスを避けようと、失敗したくないという心理が働くよう入です。その結果、失敗する可能性のあることへの挑戦をためらうこともあるよう入です。確かに、挑戦した結果、失敗したら時間のロスが発生入します。ただし、短期的にはロスでも、長期的にはそうとは限りません。例えば、失敗から新しいアイデアが生まれることもありますし、失敗を重ねないと辿り着けない解もあるでしょう。さらには、難しいことに挑戦をしたという事実や、そのプロセスから満足感や充実感を得ることもあるでしょう。挑戦しないことにも、見えにくい「機会損失」があるのかもしれない。

こうしたことを考えていると、もう一つ気になることがあります。私は人口の研究も入して、ここ最近の若者の恋愛離れに関心があります。もしかしたら、若者にとっては恋愛も「タイパが悪い」ことなのかしらと考えるようになり入した。

恋愛は相手あつてのこと入ですから、お金や時間を使つても、必ずしも期待した満足を得られるとは限りません。気持ちがつれ違つて嫌な思入をすることも入でしょう。それなら、推し活の方が安全入です。推し活は、お金はかかりますがそれは想定内でしょう。そして、比較的、期待した満足が得やすいように入思入ます。ただし、ゼミ生曰く、推しが結婚した時のダメージはかなり大きいそう入です。どうやら人生には、タイパだけではうまくいかないこともあるよう入です。

本学のキャンパスは緑が多く、考え事をするにはよい場所入です。時間に追われがちな毎日入ですが、時には立ち止まり、「これは本当にタイパが悪いことなのだろうか」と考えてみるのもよいかもしれません。

(経済学部教授)

●タの礼拝のご案内

勉学や仕事終わりなどに、どなたでもご参加いただける礼拝です。オルガンの音に耳を傾け、賛美歌を歌い、聖書の言葉に聞き、日々の忙しさと喧騒の中で、こころ静かに過ごすひとときとなれば幸いです。皆様のご参加をお待ちしています。

日時・場所：11月17日(火)18:30～ ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)

テーマ：「黙想と祈り—テゼの歌とともに」 問い合わせ：学校法人関西学院法人部 TEL.0798-54-6740

●サテライトキャンパスでのチャペルアワー

大阪梅田キャンパスと西宮北口キャンパスでもチャペルアワーを実施しています。

どなたでもご参加いただけるプログラムです。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

大阪梅田キャンパス (アプロースタワー14階 1405教室)

11月19日(木)17:50～18:10 嶺重 淑(大学宗教主事)

西宮北口キャンパス (阪急西宮ガーデンズゲート館7階 多目的室)

11月13日(金)10:35～10:55 嶺重 淑(大学宗教主事)

●第233回ランバス演奏会 リコーダー・アンサンブルコンサート「レアール」

「レアール」は1997年に関西学院大学応援団総部吹奏楽部OB・OGを中心に結成されました。

ランバス演奏会への出演は24回目を迎えます。バロック音楽を中心に古楽からジャズに至るまで幅広いジャンルの音楽をレパートリーに活動しています。＜入場無料・予約不要＞

日時・場所：11月26日(木) ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)

出演者：Real(レアール) 主催：関西学院宗教センター(tel.0798-54-6018)

●2026年度第1回教育研究部サロン「キリスト教主義学校と国家権力——現代日本を中心に」

戦前の日本において、教育と宗教の分離を求めた文部省訓令第12号は、キリスト教主義学校に大きな影響を与えました。現在においても、学術研究や教育の分野に国家の政策や制度が影響を及ぼす事例が見られます。こうした状況を踏まえ、学校教育と国家との関係について、ともに考えてみましょう。

日時・場所：11月19日(木)17:10～18:40 大学院1号館会議室1(西宮上ヶ原キャンパス)

お話し：芦名 定道(宮城学院女子大学学長)

司会：北村 泰彦(工学部教授) 主催：関西学院宗教活動委員会

※対象は関西学院教職員および学生(申込不要)

※対面で実施しますがZoom参加も可能です。以下URLもしくはQRコードからご参加ください。

<https://kwansei-gakuin.zoom.us/j/92491754686?pwd=G1utFUjYHGjW5UtyRRTr2FAqAcaQWY.1>



●秋の献血週間のお知らせ

以下のとおり、秋の献血週間を実施します。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。皆様のご協力をお願いします。

日時：NUC・・・10月29日(木)、30日(金) 10:30～11:10/12:40～17:00

場所：NUC・・・総合体育館横プラザ 主催：宗教総部献血実行委員会

●関西学院会館ベーツチャペル日曜礼拝

授業期間中の第2・第4日曜日(原則)の10:00～11:00に関西学院会館ベーツチャペルでは日曜礼拝を行っています。どなたでも(クリスチャンでなくとも)ご参加できますのでどうぞお越しください。

11月8日(日)10:00～11:00 永眠者記念礼拝

●「関西学院クリスマス at ザ・シンフォニーホール」チケット販売のお知らせ

関西学院最大のクリスマスページェントを大阪のザ・シンフォニーホールで開催いたします。

日時：12月17日(木)17:30開場 18:30開始 20:50終了予定

参加費：2,500円 全席指定席 チケット販売(9月18日販売開始)

参加費は運営費を除いた全額を宗教活動委員会を通して関係団体・施設等に献金いたします。